

令和 2年度予算見積調書

課室名: 会計課

担当名: 予算係

内線: 2235

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B7	刑事警察費		一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	刑事警察活動費	
事業期間	昭和29年度～	根拠法令	警察法第2条		宣言項目			
					分野施策	020410 防犯対策の推進と捜査活動の強化		
1	事業概要 捜査用装備資機材等の充実を図る。 (1) 捜査活動経費 (2) 捜査資機材の整備 (3) サイバー犯罪対処能力の強化資機材 (4) 指紋自動識別システム経費 (5) 自動車ナンバー自動読取システム維持経費 (6) 指定通訳官等養成経費 (7) 民間人通訳関係経費 (8) 重要犯罪等捜査支援システムの整備 (9) 捜査力強化資機材の整備 (10) 高度分析システムの運用 (11) 検視システムの運用		5 事業説明 (1) 事業内容 ア 捜査活動経費 捜査活動に対する報償費、旅費、捜査上不可欠な消耗品、民間車両借上料等 197,442千円 イ 捜査資機材の整備 現場活動に必要な資機材や鑑定・検視業務に使用する試薬類の購入経費及び機器検査委託料等 179,314千円 ウ サイバー犯罪対処能力の強化資機材 解析資機材等の購入費、借上料等 24,595千円 エ 指紋自動識別システム経費 機器の借上げ料及び消耗品 117,083千円 オ 自動車ナンバー自動読取システム維持経費 システム維持管理のための電気料、回線使用料委託料及び機器借上料 304,921千円 カ 指定通訳官等養成経費 指定通訳官等の語学力のスキルアップを図るための研修委託経費 9,928千円 キ 民間通訳人関係経費 外国人犯罪捜査に伴う民間通訳人に対する通訳料等 35,084千円 ク 重要犯罪等捜査支援システムの整備 システム維持管理のための電気料、回線使用料等 247,148千円 ケ 捜査力強化資機材の整備 捜査力強化のための監視カメラ、画像解析システムの借上料等 94,585千円 コ 高度分析システムの運用 事件分析力を強化するシステムの機器借上料等 36,081千円 サ 検視システムの運用 検視業務の効率化を図るためのシステムの機器借上料等 14,589千円 シ タブレット端末による検視業務の効率化 検視業務の効率化を図るためのタブレット端末の借上料等 17,026千円 (2) 事業計画 捜査環境の整備強化、捜査用資機材等の適正な維持管理を図る。 (3) 事業効果 犯罪の広域化、巧妙化の進展等、捜査を取り巻く環境の悪化に、迅速かつ的確に対応し、県民生活の安全な生活と平穏を確保することで、県民の期待と信頼に応える。					
2	事業主体及び負担区分 (国5/10・県5/10)、(県10/10)							
3	地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 警察費 (細目) 警察活動費 (細節) 刑事警察費 (積算内容) 都道府県警察費補助金対象経費							
4	事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 なし							
予算額			財源内訳				一般財源	前年との 対比
決定額	1,277,796	156,767	17,000				1,104,029	△245,379
前年額	1,523,175	175,744					1,347,431	